

＝令和元年度早川南小学校だより＝

はるき



令和2年1月15日

No.40

校長 坂野修一

来年度に向けて…

3学期が始まって1週間が経ちました。本校はもちろんのこと、巷の学校でも来年度に向けて様々な検討を行うシーズンが到来しました。令和2年度より新しい学習指導要領が全面実施され、全国の小学校は大きく教育の内容が変わるからです。今号では、どのように変わるのか、Q&A方式でお知らせします。

Q:学習指導要領って何ですか？

A:日本全国には、およそ20000の小学校があります。北は北海道から、南は九州沖縄の離島まで、どここの学校に通っても等しく同じ内容の教育を受けられるのが日本の学校の素晴らしさですが、その「教育内容」や「時間数」については、文部科学省が定めた「学習指導要領」により決まるのです。

Q:学習指導要領は変わりますか？

A:およそ10年を目安に内容が見直されます。現在は、平成23年度に改訂された学習指導要領をもとに授業が行われていますが、令和2年度より、新しい学習指導要領をもとに作成された内容による授業が始まります。

Q:新しい教科や活動が加わりますか？

A:はい、加わります。

①すでに先行実施されていますが、道徳が「教科」になります。授業の様子を評価し、ご家庭にその様子をお知らせすることになっていますが、数値や記号を使つての評価は行いません。心の内面までは、評価することが困難だからです。

②3・4年生は、「聞くこと」・「話すこと」を中心とした「外国語活動」を、年間35時間行います。(基本時間割として週に1時間) 今年度は、先行実施として15時間行っています。

③5・6年生は、「聞くこと」・「話すこと」に加え、「読むこと」・「書くこと」が入ってきます。年間70時間の正式な「教科」に格上げとなります。(基本時間割として週に2時間) 今年度は、外国語活動として50時間行っています。

Q:授業時間は増えますか？

A:外国語活動や教科「外国語」を行うことから、3年生以上の学年で授業の時間が増えます。

Q:プログラミング教育って言葉を聞いたことがあるのですが…？

A:プログラミング教育の必修化がスタートします。ただし「必修化」と言っても、「プログラミング」という新たな科目が増えるということではありません。「算数」や「理科」など、これまであった科目のなかに「プログラミング教育」の要素が組み込まれるということです。

このように、新学習指導要領完全実施に伴い、学校現場はこれまで以上に忙しくなります。教科の内容を吟味し、新たな早川南小学校教育課程(教育内容や学校行事の計画)を目下作成中ですが、学校行事についても精選をする時期になりました。教育委員会や早川北小学校・早川中学校とも連携しながら対応をしていますが、このような情勢をご理解いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。



明日は、子どもたちが楽しみにしているスキー教室です。広いゲレンデであることや来年度からのことも考え、山梨県内のサンメドウズ清里スキー場で実施し、宿泊は八ヶ岳少年自然の家となります。雪不足が心配でしたが、昨晚15cmの自然降雪があったようです。怪我のないように、楽しく北小の子どもたちと出かけてまいります。長年の自称&他称「雨男」から近年晴男に変わりつつある私が団長として引率してきますので、天気はおそらく大丈夫でしょう。それでは、行ってきます！